

# 入院診療計画書

## 大腸癌手術(ドレーン有)を受けられる

様へ

(ID: \_\_\_\_\_)

病棟(病室) \_\_\_\_\_ 担当医 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_ 外科 \_\_\_\_\_ 担当看護師 \_\_\_\_\_

病名 \_\_\_\_\_ 主治医以外の医療従事者 \_\_\_\_\_ 記載年月日 \_\_\_\_\_  
(診断群分類病名)

月日経過	入院～手術前日	手術当日術前	手術当日術後	1日目	2日目	3日目	4日目～9日目	10日目(退院日)
目標	・精神的・身体的に問題なく手術に臨むことができる	・安全・安楽に手術を受けられる	・創部出血がない ・疼痛コントロールができる ・安静度が理解できる	・疼痛・排便コントロールができる ・創の清潔が図れる				・苦痛・創痛がコントロールされ重篤な合併症がなく経過する ・生活注意事項を理解できる
治療・処置	・本人確認のためネームバンドを着用します ・手術創周囲の皮膚が十分消毒出来るように除毛します(手術前日) ・お臍をきれいにします(手術前日) ・弾性ストッキングのサイズを測定します(手術前日)	・手術室に行く前に弾性ストッキングを着用します	・手術室で膀胱に管を入れます ・創部のところに管が入ってきます ・手術後酸素吸入 ・弾性ストッキング ・間欠的空気圧迫法 ・心電図、血圧計、酸素濃度モニターをつけます } を、翌朝まで病室でも続けさせていただきます	・採血があります ・弾性ストッキングを脱ぎます		・採血があります ・膀胱の管を抜きます ・痛み止めの管を抜きます	・採血があります(7日目) ・状態を見て、創部の管を抜きます(5日目以降)	・退院時ネームバンドをはずします
内服	・現在使用している薬がある場合はお申し出下さい ・中止指示のある薬以外は内服して下さい ・13時に下剤を飲みます(手術前日)	・中止指示のある薬以外は朝まで内服して下さい		・医師に確認後昼から中止薬を再開します				
注射	・点滴をします(手術前日)							
生活・行動	・喫煙している方は禁煙をお願いします(敷地内全面禁煙です) ・院内歩行可 	・歩いて手術室にいきます	・ベッドでお部屋に戻ってきます ・ベッド上安静です ・翌朝まで、2時間ごとの体位変換をします	・病棟内歩行可 ・医師の許可が出てから歩くことができます(初回は看護師が付き添います)	・院内歩行可			
食事	・手術前日は朝食後から何も食べられません ・飲水は23時以降禁止です	・朝から絶飲食(うがいは出来ます) ・6時 内服時のみ水分可		・回診後より水分可		・昼から三分粥で食事が始まります ・1日ずつ食上げていきます		・朝食後退院(退院時間が変更になる場合、担当看護師に相談して下さい)
清潔	・除毛後入浴します		・入浴できません	・全身清拭		・全身清拭	・創部の管が抜けたら入浴(それまでは清拭)(5日目、7日目、9日目)	
排泄			・膀胱に管が入っています ・ベッド上安静時の排便はオムツで行います			・膀胱の管を抜きます		
説明・指導	・看護師より入院生活や手術前後の処置や経過について説明があります ・薬剤師より薬の説明があります ・麻酔科の先生より説明があります ※ 特別な栄養管理の必要 有 無	・手術前にはトイレを済ませて、眼鏡・時計・コンタクトレンズ・入れ歯・ピアス・ネックレス・指輪などを外して下さい ・手術の呼出しがありましたら、歩いて手術室に行きます 	・痛みの強い時や気分不快等ありましたら、我慢せずにナースコールを押して看護師をお呼び下さい 				・退院が決まったら看護師より退院後の生活注意事項について説明があります 	
特記事項	【注意】・病名等は、現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくに従って変わることがあります ・入院期間については、現時点で予測されるものです ・病状・症状などにより、病棟や部屋の移動をお願いすることがありますのでご了承ください ・不明な点は遠慮なくご質問ください ・緊急連絡先(025)274-5331					私は、上記の説明を受け、内容を理解しました 年 月 日 氏名 _____		